

医療百話

湘南藤沢徳洲会病院
放射線診断科 部長 八木 進也



「放射線診断科とは」

画像検査は患者さんの病気や状態を可視化したものです。多様な場面で画像検査は医療に貢献し、必要不可欠になっています。画像検査には、X線写真（いわゆるレントゲン写真）、CT、MRI、核医学検査などがあり、放射線診断科はこれらの画像を評価し、診断を行う診療科です。正しい診断なくして最適な治療は行えず、画像診断と無関係な診療科はないといっても過言ではありません。

■偶発がんとは

患者さんを診察や、検査をする過程で主訴または既往歴とは関係なく見つかるがんのことです。例えば、息切れの精密検査に胸部CTを行ったところ、腎がんが見つかった場合です。技術の進歩により、詳細な画像が作成できるようになり、全身の臓器を評価する放射線診断医にとって偶発がんは珍しいことではありません。当院では検査数の増加に合わせて、偶発がんも増加傾向です。

■偶発がんの特徴

がんは進行するにつれ、大きくなり臓器に深く浸潤していきます。これにより、出血や痛みを生じます。無症状でも非常に進行したがんの場合もありますが、無症状で発見される偶発がんは病巣が小さいことが多いです。がんが小さい段階では、リンパ節や他の臓器に転移している頻度は低いです。これらの特徴から、偶発がんは根治的治療（がんをすべて取り除く治療）の対象となりやすく、非偶発がんと比較して予後が良好です。がんの部位によって異なりますが、低侵襲な治療法が選択される場合もあります。具体例を挙げますと、大腸がんの術後5年目のCTで膀胱がんが発見されました。5mm厚の輪切りに作成された600枚の画像の中で病変はたった2枚にだけ写っていました（図1）。患者さんは速やかに泌尿器科に紹介され、手術が施行され入院3日で退院となりました。

患者さんとしては、無症状なのにがんという大病を突然知らされ困惑すると思います。あまりの衝撃に加療を受けられなかった患者さんもいます。偶発がんは根治出来る可能性が高く、ぜひ加療していただきたいです。



図1 発見された膀胱がん 80代(女性)

(公社) 藤沢法人会恒例の
1日人間ドック形式による

生活習慣病健診

ぜひこの機会に経営者の皆様始め、従業員、ご家族の健康をお確かめください。

2023年度 健診日程

健診日	曜日	会場
8/9	水	藤沢市民会館
8/10	木	寒川総合体育館
8/30	水	
9/12	火	茅ヶ崎市民文化会館

- ※オプション検査 「アミノインデックス」
 「Lox-index」
 「頸動脈超音波検査」
 「女性健診」(乳房、子宮、卵巣)
 「MAST48mix」
 「ABC 検診」
 「CYFRA」
 「前立腺腫瘍マーカー検査」
 「NTpro-BNP」
 「腸内フローラ検査」
 「甲状腺検査」

★申し込み用紙
既に封書にて会員の皆様宛に
申し込み用紙は送付しています。

※料金はすべて税込

総合コース 会員特別料金 39,000円 (一般54,800円)

Aコースに腫瘍マーカー (CEA・AFP・CA19-9) 検査+超音波腹部5臓器 (胆・肝・脾・腎・脾) 検査の他B型肝炎検査+C型肝炎検査が追加されます。

Aコース 会員特別料金 22,900円 (一般29,100円)

視力検査・聴力検査・呼吸器系・循環器系・消化器系・腎機能検査・肝機能検査・脾機能検査・糖尿病検査・高脂血症・高尿酸血症・血液検査・便潜血大腸ガン検査・眼底検査・眼圧検査・診察等

Sコース 会員特別料金 18,100円 (一般22,900円)

Aコースの消化器系 (胃部X線・大腸ガン) はいたしません。希望される方は、A又は総合コースでお申込ください。

●総合コースに限り、喀痰 (肺ガン) 検査を専用容器代のみで実施 500円

一般財団法人 全日本労働福祉協会

〒143-0016 東京都大田区大森北1-18-18 3階
電話 (03) 5767-1714